

京都府立医科大学附属病院で足部単純X線検査を受けられた関節リウマチ患者様・ご家族の皆様へ

## 関節リウマチにおける立位と非立位における足部単純X線像の比較

今回、京都府立医科大学は、関節リウマチにおける立位と非立位における足部単純X線像の比較に関する研究を実施いたします。そのため、以前に京都府立医科大学附属病院で関節リウマチに対する立位と非立位の足部単純X線検査を受けられた患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

### 研究の目的

関節リウマチの足部単純X線評価には非立位での撮影肢位で行った画像を用いて関節裂隙狭小化や骨びらんを評価するのが一般的です。しかし、非立位では関節角度等の問題から関節裂隙狭小化や骨びらんを適切に評価できない症例を経験します。そのため、われわれは立位で撮影を行った足部単純X線画像も日常診療で使用しています。本研究の目的は立位と非立位の足部単純X線像を比較し、おのこの画像から得られる情報を比較検討し、今後の関節リウマチ足部病変の治療に役立てることです。

### 研究の方法

#### ・対象となる患者様について

平成22年1月1日から平成26年12月31日までの間に、京都府立医科大学整形外科で関節リウマチに対して立位と非立位の足部単純X線を受けられた患者様が対象となります。

#### ・方法について

これまでの診療録、単純X線を元に臨床データおよび画像データを解析します。

#### ・資料の管理について

情報はすべて個人情報と切り離して使用し、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

あなたご自身、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、平成27年3月31日までに下記連絡先までご連絡ください。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。

連絡先

京都府立医科大学整形外科

職・氏名 講師・谷口大吾

電話：075-251-5549